

女の都っ子プラン

全国学力調査・県学力調査・市学力調査からみた「女の都っ子」の特徴

国語科では、全学年が平均点以上であった。しかし、6年は「主語と述語との関係」、5年は「修飾語と被修飾語の関係」において誤答が多く、5・6年ともに「(1)言葉の特徴や使い方に関する事項」において、十分に定着していない内容がある。3・4年は「物語や説明文の読み取り」に課題が見られる。また、3年は「書くこと」の領域にも課題が見られる。算数科では、4～6年が平均点を上回った。一方で、領域別に見ると、5・6年は「図形」、3・4年は「数と計算」に課題が見られる。

【達成目標】

全国学力調査、県学力調査、市学力調査において、それぞれ全国、長崎県、長崎市平均点を2ポイント以上、上回る。
令和6年度は6年国語・算数、5年国語・算数、4年国語・算数において達成

【重点目標】

- ・「めあて」と「まとめ」の充実
- ・スタンダード(学習環境・学習規律)の確立
- ・ペア学習や書く活動を取り入れた授業
- ・家庭学習や自主学習の定着推進

学校教育目標 (めのと教育)

～郷土愛に満ち、主体的に学びに取り組む、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成～

めざす子ども像

- めあてを立ててすすんで学ぶ子 (知)
- のぞみをもってたくましく生きる子 (体)
- ともだちとみがきあう思いやりのある子 (徳)

研究主題

児童が主体的に学びに向かう、魅力ある授業の創造
～対話型授業実践を通して～

長崎市第五次総合計画
【長崎市教育振興計画】

- 1 心の教育の充実
- 2 確かな学力の向上
- 3 健やかな体の育成
- 4 信頼される学校づくりの推進
- 5 教育環境の充実

基礎基本の徹底 読む力の育成 学習意欲の向上など

基礎基本の徹底

- あじさいスタンダードの徹底
- 当該学年までの内容の定着
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」、
「数と計算」の復習の重点化
- ・基礎基本の時間の活用
- ・キューピナの活用
- 特別支援教育の充実
- ・個別の学習支援体制づくり
- ローマ字の習得

思考力・表現力の育成

- 問題解決的・体験的な学習
- 各教科における言語活動の充実
- 伝える力の育成を意識したペアや
グループ学習による対話的活動
- 根拠を明らかにして書く活動
- デジタル教科書、書画カメラ、クロ
ムブック等ICTの日常的活用

学習意欲の向上

- 校内研修の日常化と授業改善に
よる主体的な学習の促進
- ・やる気を起こさせる言葉かけ
- ・興味や関心を惹く魅力ある導入
- ・児童と共にめあてを立てる
- ・発問の3つの姿を意識した授業
- ・自身の成長や変容に気付かせたり、
新たな課題を発見させたりするた
めの振り返り
- ・クロムブック活用による学習の広
がり

学びを支える素地づくり

教育活動の充実

- 読書活動の推進
- ・朝の自主活動、読書週間の取組
- 道徳教育の実践化
- ・「特別の教科 道徳」の授業を通した多面的・多角的な
考えの涵養
- 特別活動の充実
- ・キャリア教育(キャリアパスポート)の効果的活用
- ・学校行事、児童会、クラブ、委員会活動等の工夫と充実
- ・JRCの理念に基づく活動の奨励
- 豊かな感性を育成する環境教育
- 3UP(学力、礼儀・マナー、自主性・実践力)
と「あ・は・は・も」運動の取組
- 支持的風土づくり
- くらしのきまりの徹底
- 体力づくりの推進

指導体制の充実

- 校内支援委員会
- ・月1回の定例会による児童理解
- ・臨時会によるチームとしての支援体制
- あおば・あおぞら・たんぼぼ学級と交流学級との連携
- 巡回相談の活用
- 学習支援大学生の活用
- OSC、SSW、スクールサポーターの活用と各種専門機関との連携
- 地域の方を活用した学習支援体制(放課後子ども教室での学習)

家庭・地域との連携

家庭との協力 育友会スローガン:大人の笑顔が子どものパワー!

- 基本的な生活習慣づくりのサポート 我ら女の都っ子応援団▶
- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・食育の啓発
- ・女の都すくすくカード
- メディア、SNS等についての親子のルールづくり
- 家庭学習の手引き(学年別取組内容の周知)
- ・学習の約束 <学習時間><ながら学習をしない><学習の内容>

地域との協力 ～いつでも どこでも 笑顔で挨拶～

- 朝の立哨指導
- 地域行事への参加を奨励
- 学校教育活動への協力依頼、地域の自然、人材の活用
- ・集団下校・生活科、総合的な学習の時間・クラブ活動
- 放課後子ども教室、学習支援者、学校サポーター活用
- 育友会、育成協、子どもを守るネットワークとの連携
- 幼稚園や保育園、認定こども園、中学校との連携、協力